



前・長生村長

石井としお通信

ホームページは「石井としお」で検索

2014年4月101号

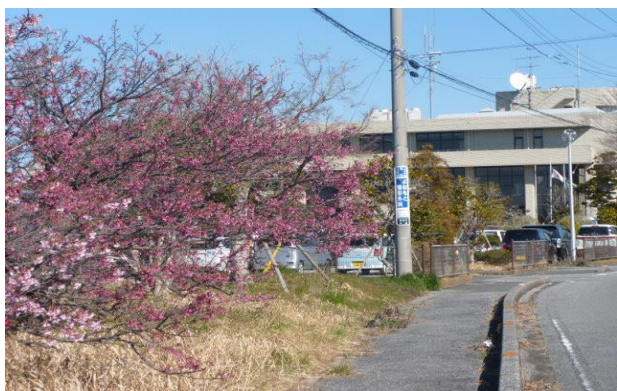
石井としお後援会

長生村七井土 1387-2

電話 090-3094-0321

村民の為に働く議員を選びましょう

3月4日～6日にかけて3月議会が開かれ26年度一般会計予算と特別会計予算合わせて93億1500万円が可決されました。また、25年度一般会計補正予算に幸福の科学からの寄付一億円を除く修正提案が関議員、山口議員から出されましたが否決されました。一般質問は5名の議員でした。3月議会で出された質疑の概略と感想、4月15日告示に向けた議会選挙に思うことなどについて報告します。



—待ち遠しかったサクラの開花—

寄付一転・一億円賛成

—3月議会で提案された議案—

① 幸福の科学一億円の寄付問題

小高村長が村長選挙に立候補した際の公約は「幸福の科学に課税する」でした。そして、今年の3月議会で「裁判で決着する」と答弁しましたが、翌日課税を取り消し、寄付一億円を承諾しました。その一億円を3月議会でも25年度一般会計補正予算の歳入に入れ提案したのです。反対した議

員は「関、鈴木、山口、ましこ、石川」のみでした。石井としお前村長当時、寄付に反対した多数議員が、なんと今回は一転して賛成したのです。何故、賛成に変えたのか見解を明らかにすべきです。

※石井前村長は国保税を値上げしたことで「公約違反だ」と批判されましたが、小高村長の寄付一億円の議案提案に多数の議員が態度変更して賛成したばかりか、小高村長の公約違反に対する追及も、ほとんど聞こえません。

学校給食民間委託反対

② 26年度一般会計当初予算に思う

・新規事業をみますと一松地区への津波避難施設整備事業、八積駅のホームや自転車駐輪場に屋根を設置、県道茂原長生線にバス停に待合所を設置するなどは良いことです。石井前村長も一期目の公約で駅の跨線橋に屋根の設置をかけた。住民の利便性を考えた新規事業には賛成です。

・26年度より「学校給食を民間委託する」ことになりました。民間委託すれば入札によって委託会社が替わり、調理員の解雇もあるかと思えます。また、食材の調達も今は「村が発注する」ので、安心できる食材かと思えますが、将来的には不安が残ります。

※石井が村長的时候にも職員から民間委託の提案がありましたが、認めませんでした。学校給食

への民間委託には反対です。

「病院誘致は困難」 小高答弁

—3月議会・一般質問より—

① 山口議員より、八積技術専門学校跡地への村長公約「病院誘致」について質問がありました。

・小高村長…病院開設には周辺自治体より数億円の補助が必要とのことでダメ、茂原中央病院の誘致は茂原市と交渉中でダメ、亀田病院との交渉も長柄町に支援病院がありダメでした。今のところ病院誘致は困難です。今後も検討します。
※病院誘致に期待する村民がいます。村には3つの地域医療がありますので地域医療を崩壊させないことです。大きな公約ですから、実現に向けて努力していただきたいと思います。

「巡回バスは困難」 小高答弁

② 関議員より、乗り合いタクシーと巡回バスについて質問がありました。

・小高村長…巡回バスは高齢化の中で必要かと考え公約に出しました。しかし、近隣の自治体の現状を聞きますと、「巡回バスは経費ばかりかかって利用者が少ない」との声があります。したがって巡回バスには踏み切れない。今後は「地域交通検討会議」で検討し進めていきます。

※巡回バスの実現には困難さがありそうです。

議会報告会開かれる

3月23日(日)、文化会館ホールで議会報告会が開かれ、主催者を代表して中村議長より「開かれた議会をめざす」とのことでした。そして各委員会より活動報告がされ、会場からだされた質問と答弁の一部を報告します。

「寄付一億円なぜ賛成」

Q…3月議会で幸福の科学からの寄付一億円をなぜ多数議員は賛成したのか、石井としお前村長の時には「寄付の申し出に議会は反対」でした。どうなっているのか。また、幸福の科学に対する裁判の準備として高額な弁護士を雇った。支払った弁護士費用はいくらか。

・中村議長…3月議会で25年度予算の補正が提案され賛成多数で可決しました。議員は賛成、反対様々であります。

尚、弁護士に村が支払った金額についてはわかりません。



「インターネット中継を」

Q…主催者を代表して中村議長より「開かれた議会をめざす」とのこと、大変良いことです。昨年から一階ロビーで議場の質疑がテレビで見られるようになりました。次はインターネット中継で村民が自宅で見られるようにしてもらいたい。そして、議場は公開ですから録音の許可をお願いしたい。

・中村議長…インターネット中継については財源もありますので、すぐには難しい。録音も議事録ができるまでは許可できない。

Q…要望です。幸福の科学大学建設について、議会は建設反対の請願を可決している。もう一歩反対の動きを作ってほしい。商工会の皆さんが、幸福の科学大学の誘致をされているようですが、小さな利益よりも村にとって大きな利益を

考えてほしい。

Q…昨年も質問したが、議員の皆さんが議案発議した件数は何件か、それから本日の議会報告会の参加者が少ない。周知はどうされたのか。

・中村議長…議案発議の全ては把握していない。議会報告会への周知は自治会回覧と広報無線で周知をしています。

Q…議会を傍聴しているが議長が休憩ばかり取っていて困ります。早く帰らなければならない傍聴者もいます。それから議員が居眠りをしているときには議長は注意してほしい。

・中村議長…私としては質疑 60 分を保障しなければと思っています。居眠りについては気づいていません。

参加者増やす努力を

※毎回、議会報告会を傍聴しています。回を重ねても参加者が増えるどころか減っていることに嘆く一人です。私達が選んだ議員が 4 年間どんな活動をしてきたのか、直接報告を聞けること、質問ができること、答弁を頂けること、とても良いことだと思います。今後は、もっと周知徹底を行い「参加者が増える議員活動」を願っています。



さようなら脱原発集会

3月15日、東京日比谷野外音楽堂で開催された「さようなら原発 1000 万人署名・市民の会」の

集会が 5500 人を集めました。石井も参加してきました。呼びかけ人の大江健三郎さんより「脱原発は自分の責任として、残りの人生をアキラメないで全うしたい」とのことでした。

宇宙飛行士の秋山豊寛さんからは「私は福島で 18 年シイタケ農家として生活してきました。現在、京都で生活しています。福島の友人が『俺の体がおかしくなってきた』と言っている。今、原発を再稼働させてはいけません。福島の原発事故で、誰も責任をとっていない。私たちは未来に対し何ができるのか。未来に貢献できることは原発を再稼働させないことです」とのことでした。福島から参加した武藤類子さんは「3.11 は決して記念日ではなく、今も続いている」「忘れない・忘れるものかと葛藤しています」とのことでした。

※国は、安心安全でクリーンなエネルギーとして原発を建設推進してきました。チェルノブイリ、スリーマイル、福島原発へと事故が続いた歴史です。ドイツ政府や小泉元総理は、福島原発事故に学び「原発を廃止する」ことを表明しました。これ以上地球を汚してはいけません。我が家でも太陽光設置の工事が終了し、原発に頼らない生活を始めています。

事前説明会に 19 陣営

3月12日、村議会議員選挙に向けた事前説明会が開催され、19名の候補予定者が出席しました。説明会場で出された質問では、

Q…立候補の条件に税金滞納問題はありますか。村…立候補の条件に税金滞納はありませんが、当選後、議員活動に支障がでるかと思っておりますので、立候補前に滞納整理をしておいてください。

※議会選挙が迫っています。議員に求められる資質は政策立案能力、議会や行政・住民とのコミュニケーション能力、説明・交渉能力など様々です。**大切なことは『嘘をつかない。裏切らない、**

人を見下さないこと』。また、『市町村合併など重大問題は議員だけで決めないこと』人柄や考え方、政策を見極めて選びましょう。(村民より)

議員の一般質問調査

議員4年間 本会議での一般質問回数ランキング(H22.6月～H26.3月)
村議会HPより

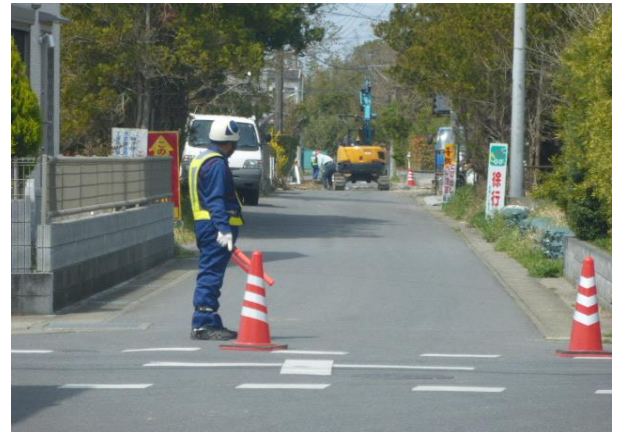
順位	議員名 (当選回数)	議会回数	質問回数	質問率
1	鈴木 征男 2期	16	16	100%
2	関 克也 6期	16	15	94%
2	井下田政美 1期	16	15	94%
4	山口 裕之 2期	16	14	88%
4	門口 昭 1期	16	14	88%
6	阿井 市郎 2期	16	10	63%
6	石川 吉一 1期	16	10	63%
8	小倉 利一 1期	16	8	50%
8	矢部 眞男 1期	16	8	50%
10	増子 勇男 1期	16	7	44%
11	千葉 一雅 1期	16	6	38%
12	片岡 啓治 2期	16	3	19%
13	小高 陽一 5期	9	1 (H23.9月)	11%
14	東間 永次 6期	16	0	0%
14	高山 昌治 3期	16	0	0%
16	中村 秀美 6期	16	1 (H26.3月)	

※一般質問は議員活動の全てではありませんが、とても重要な活動です。また、議員は各委員会にも所属し活動しています。

石井後援会は4人応援

石井としお後援会で応援している方は、立川ともひろ(八積・新人 44才)、ましこ勇男(高根・現職 63才)、鈴木ひろし(一松・新人 63才)、石川よしかず(一松・現職 62才)です。

4人は「合併は進めない、住民が主人公を貫く、議員活動を紙面で報告する、金権買収選挙はしない」と宣言しています。



—合併せず、あちこちで道路工事—

合併した市町村の悲鳴

2月28日付の朝日新聞の記事によると「新潟県佐渡市などは合併特例債によるインフラ整備を行った結果、合併10年後から始まる地方交付税の削減によって悲鳴を上げている」「合併した自治体からは地方交付税の特例存続を国会議員や総務省に働きかけている」とのことです。長生村は住民アンケートを通じて村民の声を尊重し合併しませんでした。合併推進派からは「合併しなければランプと井戸水の暮らし」と、言われましたが、逆に預金を増やし、あちこちで道路工事ができているのです。

編集後記

- ① 4月1日より消費税が5%から8%に引き上げられました。ガソリンスタンドの給油車の行列やスーパーでの買いためが目立ちました。皆さん生活防衛に必死です。輸出会社は「戻し税」として国民が支払った消費税を全額振り込みで受け取っています。消費税8%で大もうけです。この輸出戻し税を国庫に入れ「福祉や弱者対策」として使わなければならないと思います。
- ② 石井としおのホームページ閲覧者数が4月7日現在、「98766回」を数えました。開設以来多くの方々にも見ていただき感謝しています。